

令和〇年 〇〇月 〇〇日

「被災した住宅の応急修理」証拠写真代替資料

八代市長 殿

施工業者名	〇〇〇工務店
代表者	代表取締役 〇〇 〇〇
電話	***-***-***
メール	*****@****.co.jp

災害名	令和8年熊本地震による災害				
自治体名	熊本県八代市				
修理事物件	〇〇 〇〇邸（住所：熊本県八代市〇〇町〇-〇）				
被害区分	全壊	大規模 半壊	中規模 半壊	半壊	準半壊
実施期間	令和〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇年〇〇月〇〇日				
修理金額	〇〇〇〇〇円（自己負担分 〇〇〇〇円）				

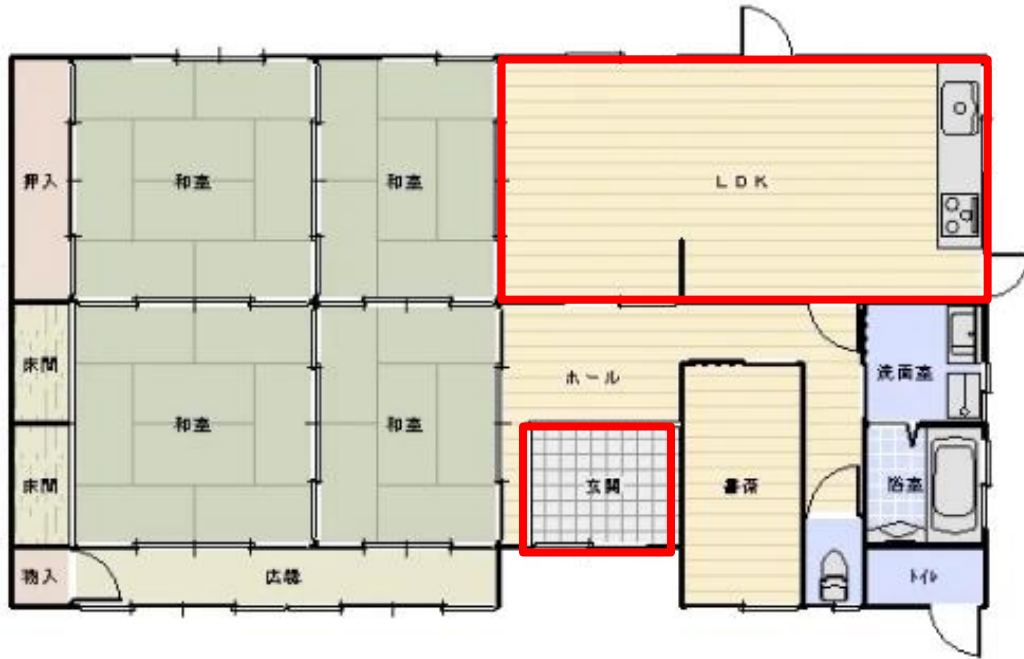
〇〇 〇〇邸の修理に際し、証拠である写真を撮り忘れたことから、施工前、施工中の証拠写真の代替として、下記のとおり「救助の必要性」「内容の妥当性」を証するため下記資料を提出し、これを証明します。

※ 施工後の写真は現時点においても撮影は可能であるため、写真が無いということは認めない。被災者の了解を取り、必ず写真撮影を行うこと。

【施工前の被災状況】

〇〇 〇〇邸図面（１階）

※損傷箇所が判るようにすること（破損箇所は赤枠で示す）



〇〇 〇〇邸図面（２階）

※損傷箇所が判るようにすること

スケッチ等、簡易な図面で構いません。

間取りが分かるようにしてください。

○修理箇所（応急修理として申請する箇所）

1

（修理箇所名） LDK （16帖相当）	（破損状況説明） 地震により床板割れ・不陸発生、壁板破損 修理する必要あり。
（破損材料） ・床下地材：割れにより交換 ・フローリング材：割れ、不陸により交換 ・壁板：破損、落下により交換	（交換材料） ・床下地材：木下地○mmで敷込 ・フローリング材：ヒノキ無垢材 ・壁板：ヒノキ材で補修

2

（修理箇所名） 玄関 （収納は対象外）	（破損状況説明） 玄関タイルの割れ、モルタルの亀裂、巾木・見切りの損傷、玄関ドア破損交換
（破損材料） 玄関タイル：破損 モルタル：亀裂 巾木・見切り：破損 玄関ドア：破損 （メーカー、品番）	（交換材料） 玄関タイルの交換 モルタル亀裂：コーキング材充填 巾木・見切り：ヒノキ材で補修 玄関ドア：同等品に交換 （メーカー、品番）